

交通安全だより

二本松警察署 交通課

2026年7月1日 発行

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

～ 優しさと ゆとりを持って 安全に～

【運動期間】 7月16日(木)～7月25日(土)の10日間

運動の重点

- 1 こどもと高齢者の交通事故防止
- 2 道路横断中の交通事故防止
- 3 飲酒運転をはじめとした悪質・危険な運転の根絶
- 4 自転車の交通ルール遵守とヘルメット着用・保険等加入の促進
- 5 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



この時期は、暑さや行楽等の疲労による集中力の低下、開放感から無謀運転等による重大な交通事故の発生が心配されます。

県民一人一人が交通ルールの遵守・正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、県民総ぐるみで交通事故を防止しましょう。

安全運転のアドバイス

★**ハイドロプレーニング現象**★ってなあに！？

雨などで濡れた道路を走行する際に、タイヤと路面の間に水膜が入り込み、タイヤが水に浮いた状態となり、ハンドルやブレーキ操作が効きにくくなり、スリップや制動距離の増加を招きます。

★**ハイドロプレーニング現象**★を防ぐには…

◎ **タイヤなど車両の点検整備の徹底**

タイヤの摩耗や空気圧不足はスリップの原因です。タイヤの点検整備をしっかりとしましょう。

◎ **晴れの日よりも速度を落とし、車間距離を十分とって運転する。**

スピードが速いほど、**ハイドロプレーニング現象**は発生しやすくなります。

また、道路が濡れている時は、乾燥した路面に比べ、スリップしやすく、ブレーキを踏んでから車が停止するまでの制動距離が長くなります。晴れた日よりも車間距離を長くとりましょう。



二本松警察署

